

第3次海南市総合計画策定に関するまちづくりワークショップ
(第3回)

～海南 まちづくり ワークショップ～



令和2年11月1日ワークショップ まとめ



目 次

1. ワークショップの概要.....	1
2. ワークショップの内容.....	3

1. ワークショップの概要

(1) ワークショップの目的

海南市では、まちづくりを総合的に進めるための「第3次海南市総合計画」を策定しており、市が定める計画の中で最も大切な計画です。

今回、計画を策定するに当たり、多くの方々の意見を把握し、計画に反映させるため、ワークショップを実施しました。

なお、今後の予定としましては、ワークショップでいただいた皆様のご意見等を踏まえ、有識者や各種団体の代表者で構成する海南市総合計画審議会や海南市議会で議論されます。

(2) ワークショップのプロセス

今回のワークショップは、市民の方に参加いただき、海南市の良いところ、良くしたいところ、改善していくためのアイデア等についてご意見をいただく機会として開催し、「ワールド・カフェ」方式による「語り合い」を中心とした内容で実施し、意見抽出を行いました。

・ワークショップとは

ワークショップとは、先生や講師から一方的に話を聞くのではなく、参加者が主体的に論議に参加したり、言葉だけでなく「からだ」や「こころ」を使って体験したり、相互に刺激し合い学び合う、グループによる学びと創造の方法です。

・ワールド・カフェとは

「知識や知恵は、管理されがちな会議室で生まれるのではなく、人々がオープンに会話を行い、自由にネットワークを築くことのできる“カフェのような空間”でこそ創発される」という考え方に基づいた話し合いの方法の一種で、アイデア出しをする際に効果的な手法です。



(3) まとめシート

語り合った意見はまとめシートに記入していただき、みんなで共有しました。

まちづくりシートには、各テーブルで「わたしたちが考える具体的な取組」及び「概要」に加え、「When (いつまでに?)」「Why (なぜ必要?)」「What (何をやる?)」「Where (どこで?)」「Who (誰が?誰と?)」「How (どのように?)」についてご提案いただきました。

ミライ提案シートには、参加者1人ひとりに「海南市の”ミライ”の姿」をおうかがいし、未来の海南市の姿について、自由に書いていただきました。

■ KAI・NAN まちづくりシート

KAI・NAN まちづくりシート / 海南まちづくりワークショップ

When いつまでに? Why なぜ必要? What 何をやる?

わたしたちが考える具体的な取組

【概要】 (概要は任意で記入可)

Where どこで? Who 誰が?誰と? How どのように?

■ KAI・NAN ミライ提案シート

KAI・NAN ミライ提案シート / 海南まちづくりワークショップ

海南市の“ミライ”の姿 (10年後の姿や将来像のキーワード)

(文章、絵も書き、イラスト、図解一頁でも自由に記入ください)

【説明・解説】 (文章、絵も書き、イラスト、図解一頁でも自由に記入ください)

2. ワークショップの内容

■“K A I ・ N A N まちづくりシート”の内容

■私たちが考える具体的な取組

<災害時の避難計画>

項目	内容
わたしたちが考える具体的な取組	災害時の避難計画(手順)を具体的に！
概要	いつ、どこに行けばよいか(ホテル等)、費用と設備(風呂の有無・エレベーターなど)ハッキリと決めておく
When(いつまでに?)	次の災害までに(すぐに)
Why(なぜ必要?)	危険だから
What(何をやる?)	・用意する ・決める ・知らせる
Where(どこで?)	各地域(自治会?)
Who(誰が?誰と?)	住民が市の職員の方と
How(どのように?)	話す・聞く・実行する。砂防を相談してもことわられた…

<子育て、憩いのまちづくり>

項目	内容
わたしたちが考える具体的な取組	子育て、憩いのまちづくり
概要	子供・ペットと共にすごしやすい公園(散歩コース)周回コースがあるところ VS 商業施設
When(いつまでに?)	継続的にずっと変わっていることが重要!
Why(なぜ必要?)	人口ふやしたい
What(何をやる?)	リニューアル・スタッフの配置
Where(どこで?)	亀池、わんぱく公園
Who(誰が?誰と?)	インストラクター/お世話係/説明員 子供にも参加させて! ※ペットはできる子だけ
How(どのように?)	ワークショップ in わんぱく公園

<総合飲食店施設>

項目	内容
わたしたちが考える具体的な取組	総合飲食店施設(フード・モール)※植木も
概要	多様なレストランが集まった施設。昔みたいにたくさんイベントをする。(海南駅付近)→駐車場を施設にする
When(いつまでに?)	来週(土・日はすぐ来る)
Why(なぜ必要?)	人口ふやしたい。県外へ行かなくても遊びたい
What(何をやる?)	・食べられる ・遊べる ・作れる 親子で行ける
Where(どこで?)	海南駅 クリスマス
Who(誰が?誰と?)	若手の(学生)デザイナー 参加型でコンセプトを作る
How(どのように?)	駐車場を施設にする→主催者は?(市民交流課)

<人とのつながりの強化>

項目	内容
わたしたちが考える具体的な取組	人とのつながりの強化
概要	買物や移動が出来ればボランティアで、親しい仲間 3 軒くらいで、お互いに助け合う ガソリン代くらいはみんなで集金制で！
When(いつまでに?)	出来るだけ早く！
Why(なぜ必要?)	高齢化
What(何をする?)	・ワークショップをしてみる ・公民館活動(料理) 人とのつながり強化→喜んでもらえる→お返しをしたくなる
Where(どこで?)	各地区
Who(誰が? 誰と?)	・親しい仲間 ・近所
How(どのように?)	

<情報受発信>

項目	内容
わたしたちが考える具体的な取組	情報受発信の早い町
概要	誰もが気軽に情報を受発信出来る
When(いつまでに?)	
Why(なぜ必要?)	イベントなどを知らずに終わってしまっている事
What(何をする?)	地域活性化
Where(どこで?)	・掲示板(貼れるようにする) ・HP 上 ・ノビノスなどの PC 利用
Who(誰が? 誰と?)	・市民(書き込み) ・行政
How(どのように?)	みんなが書き込める

<IT 活用>

項目	内容
わたしたちが考える具体的な取組	IT 活用=コミュニティツール
概要	IT を活用して交通・施設活用・防災 etc. 基礎データを収集し市民の暮らしの改善
When(いつまでに?)	10 年後
Why(なぜ必要?)	基礎データの収集
What(何をする?)	アプリ作成・活用
Where(どこで?)	まず海南市内から全国に
Who(誰が? 誰と?)	市民全体
How(どのように?)	アンケートをとる・企業に連携・市=運営する

<施設整備>

項目	内容
わたしたちが考える具体的な取組	魅力的な施設作り
概要	基礎となる情報を収集できるようにする。→例)遊具を追加した場合の変化
When(いつまでに?)	2, 3年後
Why(なぜ必要?)	・他府県への PR ・収入源
What(何をする?)	情報収集
Where(どこで?)	わんぱく公園 ノビノス
Who(誰が? 誰と?)	・市民 ・施設
How(どのように?)	・農業体験 ・遊具の追加 ・イベント

<道の駅>

項目	内容
わたしたちが考える具体的な取組	地場産業を基盤にした施設
概要	生活用品・漆器・酒蔵他をひとまとめにし、「道の駅」を建てる。(体験型)
When(いつまでに?)	
Why(なぜ必要?)	
What(何をする?)	
Where(どこで?)	
Who(誰が?誰と?)	
How(どのように?)	

<ウォーキング>

項目	内容
わたしたちが考える具体的な取組	体験型ウォーキング(健康ウォーキング)
概要	地域の神社等の別名を紹介し健康ウォーキングをする ・宇賀部神社(頭の神様) ・杉尾神社(腹の神様) ・千種神社(足の神様)
When(いつまでに?)	
Why(なぜ必要?)	
What(何をする?)	
Where(どこで?)	
Who(誰が?誰と?)	
How(どのように?)	

<子供食堂>

項目	内容
わたしたちが考える具体的な取組	子供食堂
概要	
When(いつまでに?)	
Why(なぜ必要?)	子育ての交流の場
What(何をやる?)	コミュニケーション
Where(どこで?)	公民館
Who(誰が?誰と?)	
How(どのように?)	

■“K A I ・ N A N ミライ提案シート”の内容

■ 海南市の“ミライ”の姿

<暮らし 10件>

主な内容	備考
高齢者	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が住みやすい町 ・今より高齢化が進んで行って、空き家が増えそう ・海南市に住む高齢者が、元気で不自由なく暮らせる町づくりが出来上りつつある
子育て	<ul style="list-style-type: none"> ・未来の希望。若者が海南市に魅力を感じてくれて子育てをしたくなり、住みついてほしい
安全	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢に関わらず誰もが安心して暮らせる町 ・子供・高齢者の方が安全に暮せる町
住みやすさ	<ul style="list-style-type: none"> ・老若男女問わず暮らしやすい町であってほしい。(住みやすい)(魅力のある) ・みんなが笑顔で過ごす
健康	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な町
医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療

<資源の活用 4件>

主な内容	備考
土地活用	<ul style="list-style-type: none"> ・土地活用ができている市になってほしい ・空き家や借地を使える可能性が広がってほしい
施設活用	<ul style="list-style-type: none"> ・現在ある施設の活用・老朽化した施設の改修等
自然	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の使い方が上手な市(世界レベル)

<交通環境整備 3件>

主な内容	備考
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便利、バスが1時間に何便も走っている ・今以上に高齢化が進んでいると思うので交通の便を良くしてほしい ・車がなくても安心して住めるような町になってほしい

<地域の活性化 2件>

主な内容	備考
活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前を活性化してほしい ・海南市の地域をカラーコンデションしアートな町作り

<IT活用 2件>

主な内容	備考
IT活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ITを活用した生活。見守り・移動・防犯 ・IT活用したコミュニティツール

<その他 2件>

主な内容	備考
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいものと古き良きものが美しく共存してほしい ・子供からベテランまでだれでも参加できる行政

■ 海南市のミライの姿についての説明・解説

<暮らし 9件>

主な内容	備考
少子高齢化	<ul style="list-style-type: none"> ・出生が少なくなっている！！転出が多いし、働く場所が無い ・お年寄りが不自由な思いしないようになってほしい
高齢者	<ul style="list-style-type: none"> ・元気な年寄りが、不自由な高齢者をサポート ・ポーとしていると死ぬ為に生きてるの…そうじゃない。生きてる限りは何かを求めて、それが自分のいきがいである信念を持つ
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に住む人にみんな家族
保障	<ul style="list-style-type: none"> ・税金・医療の免除 ・医療費等保障拡充
健康	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・サイクリングが活発になり、健康寿命を延ばす
医療	<ul style="list-style-type: none"> ・少しでも近い場所に、総合的にみてる病院が1つは欲しい。他病院(和歌山市)に行かなくても大丈夫な病院になってほしい

<地域資源の活用 5件>

主な内容	備考
土地活用	<ul style="list-style-type: none"> ・①農地…誰も触らないと、森になる。②空地…空き家などは、こわれるとあぶない ・マッチングアプリの活用として、利用したい人とつなげてはどうか。”農マーズ”などの利用
観光資源の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・素晴らしい施設が増えるとともに、古い街並み(例:黒江の川端通りなど)が再現されると、利便性があるとともに、観光もしてもらえenと思います。一番街商店街も ・サイクリングロードを県全体に延ばし、名所(加太・高野・長保寺等)に行きやすくし、県外からも誘う

産業の活用	・農業で食べていける←新しい魅力だから人がくる←成果が出るから目的が定まる
自然	・自然豊かな町で色々便利に過ごせるように！

<生活環境整備 6件>

主な内容	備考
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・車がないと生活しにくいので、高齢化が進むと事故なども増えるので交通の便が良くなるといい ・医療センターやノビノスへ行く道をもっと人通りの多い通りにしてほしい ・歩道の充実(歩道整備は防災に役立つ) ・コミュニティバス等の本数を増やして買物が自分で行けたら好きな物が買える。認知症の予防にもなると思う。人生 100 才の時代楽しく過しピンピンコロリで人生が送くれたらと思う
住みやすさ	<ul style="list-style-type: none"> ・住みやすい環境を整えることで、家族世帯を増やす ・自治会や地域の方々も協力して、私達の街海南をよくしたい。環境にも気を配り、美しい街や道路を守っていききたい

<地域の活性化 5件>

主な内容	備考
イベント開催	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の施設でも、イベント等で県内外の人が訪れて楽しめる ・公民館や色々なイベントを通して世代間の交流をしたくなるような自発的な気運を高めたい ・ワークショップつづけていく
活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・例えば①地域の花を作る。黒江(菊)日方(バラ)等。②地域の道路をカラーアスファルトで色分けをする ・そうすること(空き地や借家の活用)で、市民がチャレンジしたいことに取り組みたり、市の活性化につながるような気がするので…

<IT 活用 2件>

主な内容	備考
IT 活用	・IT を活用したサービス提供で高齢者でも気軽に買い物などが出来る。また、IT を防犯にも活用する ・市民全員を見守るアプリの作成。交通・買物・防災・医療等各家庭のタブレットで各自いつでも確認・活用できるシステムを作成。海南省～和歌山県～全国に広がれば安心安全な生活ができるようになる



第3次海南市総合計画策定に関するまちづくりワークショップ

発行年月：令和2年11月 発行：海南市 総務部 企画財政課

〒642-8501 和歌山県海南市南赤坂11番地 TEL：073-483-8405（直通）